

# 第 1 学年 美術

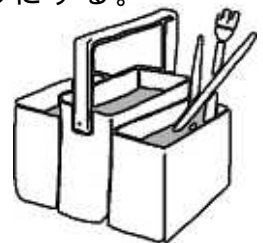
## 美術の学習でめざすこと

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに，感性を豊かにし，美術の基礎的能力を伸ばし，豊かな情操を養う。

- ・美術の活動に楽しく取り組み，美術を愛好する心情を培い，心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- ・対象を深く観察する力，感性や創造力を高め，豊かに発想し構想する能力や，基礎的技能を身に付け多様な表現方法や造形要素に関心を持ち，創意工夫し創造的に表現できる能力を伸ばす。
- ・自然，美術作品などについての基礎的な理解や見方を広め，作者の心情や意図，表現の工夫を感じ取り，よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

## 学習教材及び学習の進め方

使用教材	教科書 「美術 1」 開隆堂 副教材 改訂新しい美術資料 浜島書店 レタリング字典 秀学社	持ち物	左記以外に 美術ファイル 絵の具セット 色鉛筆，筆記用具
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作だけでなく，美術資料などで知識や技能を幅広く身に付け，多様な表現や発想ができるようにしよう。</li> <li>・制作のポイントを明確に把握し，課題に対して意欲的に取り組もう。</li> <li>・制作カードや自己評価シート等で授業への取り組みを振り返り，次の制作に活かそう。</li> <li>・自分の良さを伸ばし，うまくいかないことがあっても諦めないで最後まで取り組もう。</li> <li>・安全面にも気をつけ制作をしよう。</li> <li>・鑑賞においては教科書・美術資料・ビデオ教材・生徒作品等を鑑賞し，ワークシートを使って自分の感想・意見を述べられるようにしよう。</li> <li>・作品発表会で自分の制作意図を伝える能力を養うとともに，友だちの作品を鑑賞し，それぞれの良さや美しさなどを味わおう。</li> </ul>		
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイム着席，作業の準備，後かたづけがしっかりできるようにする。</li> <li>・授業の準備物を忘れない。</li> <li>・板書のポイントをしっかり見て，説明をよく聞く。</li> <li>・作品提出は，期限を守る。</li> <li>・私語を慎み，根気よく制作に集中する。</li> <li>・各自の制作に必要な資料や材料を準備し，制作に活かす。</li> </ul>		



学習内容及び評価基準について

学 習 計 画			評 価 に あ た っ て			
	月	題材計画		評 価 の 観 点	評 価 の 方 法	
期	4	オリエンテーション	期 末	美術 への 関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	主体的に表現や鑑賞の創作活動に取り組む、その喜びを味わい、美術を愛好していこうとしたか。	準備物 授業の様子 宿題 制作カード プリント テスト 作品の提出
	5	レタリング デザインの着色練習 色の整理について グラデーション 絵文字を考える				
	6	鑑賞 一学期の反省				
期	7	夏休みのポスターについて	期 末	発 想 や 構 想 の 能 力	感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことなどを基に、よさや美しさを考え、心豊かで創造的な表現の構想をしたか。	制作カード アイデアスケッチ 配色計画 テスト
	9	絵本を考える				
	10	絵本づくり				
	11	鑑賞				
期	12	絵本づくり 鑑賞	学 年 末	創 造 的 な 技 能	表現の技能を身に付け、造形感覚や感性などを働かせ、自分の表現方法を創意工夫し創造的に表現したか。	作品の完成度 配色の工夫 技法の工夫 テスト
	1	身近な物（デッサン）				
	2	水彩画				
	3	1年の美術を振り返って 作品鑑賞・反省				
	3	鑑賞の能力				

